

第12-44号

2013年2月21日

本厚木ミロード中央館から東口商店街  
大規模リニューアル工事を実施します  
居心地がよく・開放的で・一体感のあるエリアに生まれ変わります  
2014年 春 オープン予定

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:山木 利満)では、本厚木駅高架下の商業施設、本厚木ミロード中央館から東口商店街の大規模リニューアルのため、2013年3月末に既存店舗の営業を終了し、同年4月初旬より工事に着手いたします。

この工事は、ミロード中央館と東口商店街を一体化し、より居心地がよく開放的で地域に根ざした商業施設にするために実施するものです。中央改札口から東口改札口までをつなぐ通路を新設し、店舗区画の見直しを図り、約1年間の工期をかける大規模なものです。

新規施設のデザインは、“厚木”の原風景をコンセプトに、「トレンドセレクトショップ・ゾーン(山の散策路)」、「シティクロス・ゾーン(集め木ガーデン)」、「ライフサービス・ゾーン(川辺のプロムナード)」からなる3つのゾーンを設定し、壁面や床面はシックな色合いに統一することで落ち着いた雰囲気を持つ施設を目指します。新施設の詳細は、オープン日等とあわせて改めてお知らせいたします。

なお、現在営業中の厚木市役所連絡所、小田急トラベルおよび小田急不動産については、本厚木ミロード1の4階へ移設して営業いたします。

本厚木ミロード中央館から東口商店街の大規模リニューアル工事の概要は、下記のとおりです。



新東口改札口から中央改札口方向への通路イメージ

## 記

- 1 リニューアル工事予定期間  
2013年4月初旬～2014年3月下旬まで
- 2 リニューアル工事箇所  
本厚木ミロード中央館～東口商店街
- 3 リニューアル工事面積  
約3,300㎡(約1,000坪)
- 4 リニューアルコンセプト
  - (1) 本厚木ミロード中央館から東口商店街を商業施設として一体化
  - (2) 本厚木駅新東口改札口を新設し、回遊性および利便性の強化
  - (3) 厚木の原風景をデザインコンセプトに取り入れた魅力の3ゾーンの形成
  - (4) ゾーンごとのコンセプトに応じたテナントの配置
  - (5) インパクトのあるファサードラインによる視認性・アピール性の向上
  - (6) お客さまへのタイムリーな情報発信の確立

